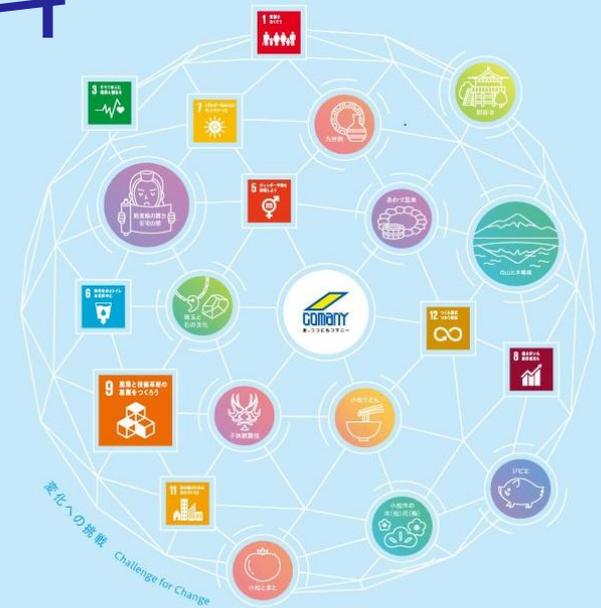


# 2020年3月期 決算説明資料



● 2020年3月期 連結業績の実績	P.1	● 中期経営計画	P.18
2020年3月期 実績	P.2	中期経営計画	P.19
売上高の増減分析	P.3		
営業利益の増減分析	P.4		
市場セグメント別 売上高	P.5	● 2021年3月期 展望と取り組み	P.20
財政状態	P.6	2021年3月期 展望	P.21
キャッシュ・フロー	P.8	今後の取り組み	P.23
設備投資	P.9		
		● 参考資料	P.28
● 重点施策の実績	P.10	社是・経営の理念	P.29
重点施策 収入確保① 東京エリア	P.11	会社概要	P.30
重点施策 収入確保② 医療・福祉	P.12	沿革	P.31
重点施策 収入確保③ 付加価値商品	P.13	事業内容	P.32
重点施策 収入確保④ 中国	P.14	連結業績の推移（売上高・営業利益）	P.33
● 2020年3月期 トピックス	P.15		
トピックス①	P.16		
トピックス②	P.17		



# 2020年3月期 連結業績の実績

# 2020年3月期 実績

(単位:百万円)

	19/3月期	20/3月期	
		実績	対前期
売上高	34,292	32,485	△ 5.3%
営業利益	1,420	1,715	+20.8%
営業利益率	4.1%	5.3%	+1.2pt
経常利益	1,341	1,566	+16.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	335	711	+112.2%
1株当たり 当期純利益(円)	37.67	79.93	+42.26
1株当たり 配当金(円)	50.00	51.00	+1.00
フリーキャッシュ・フロー	△ 191	2,667	+2,858

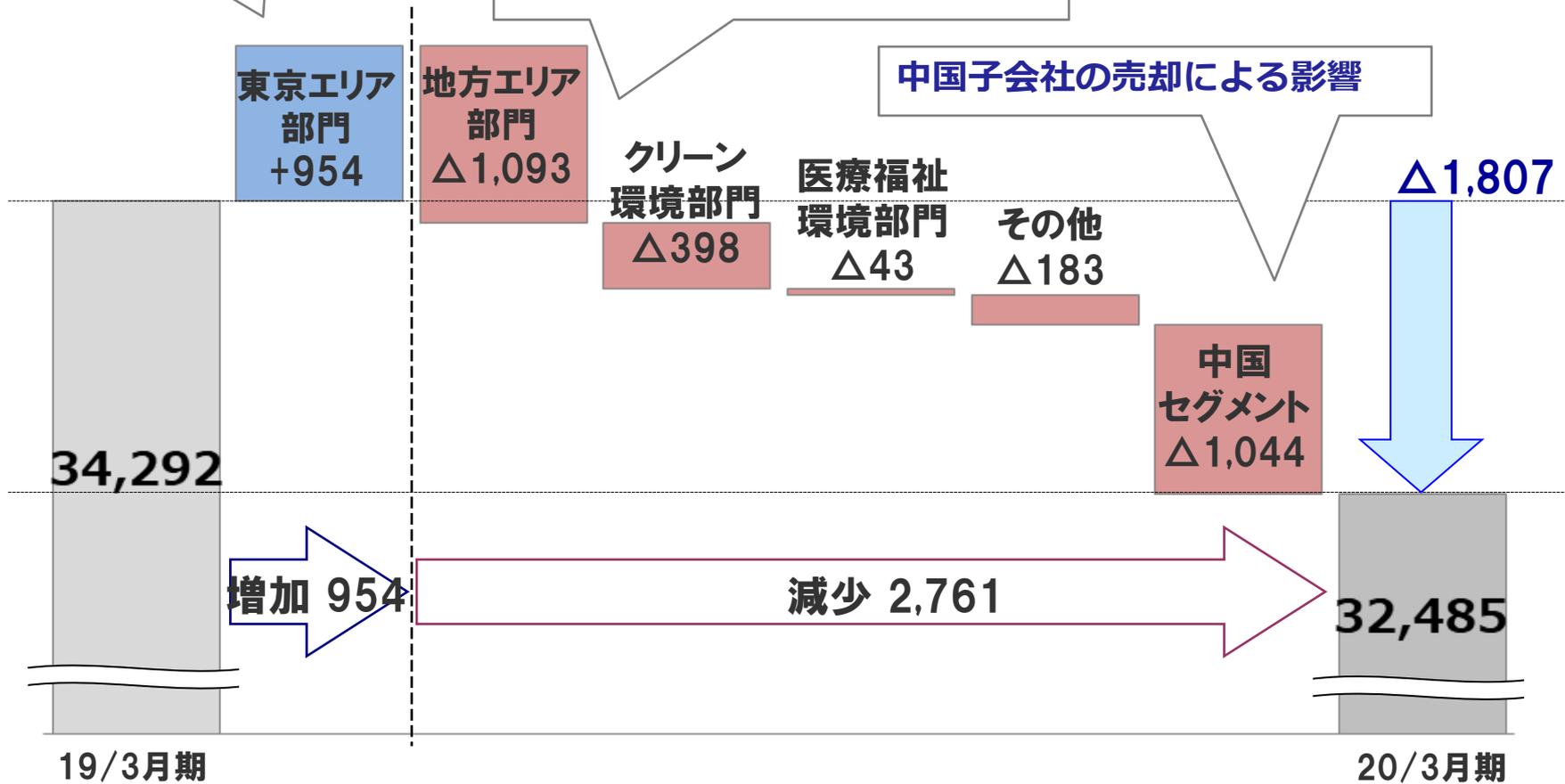
# 売上高の増減分析

オフィス移転やリニューアルが好調に推移  
オリンピック・パラリンピック需要取り込み

(単位：百万円)

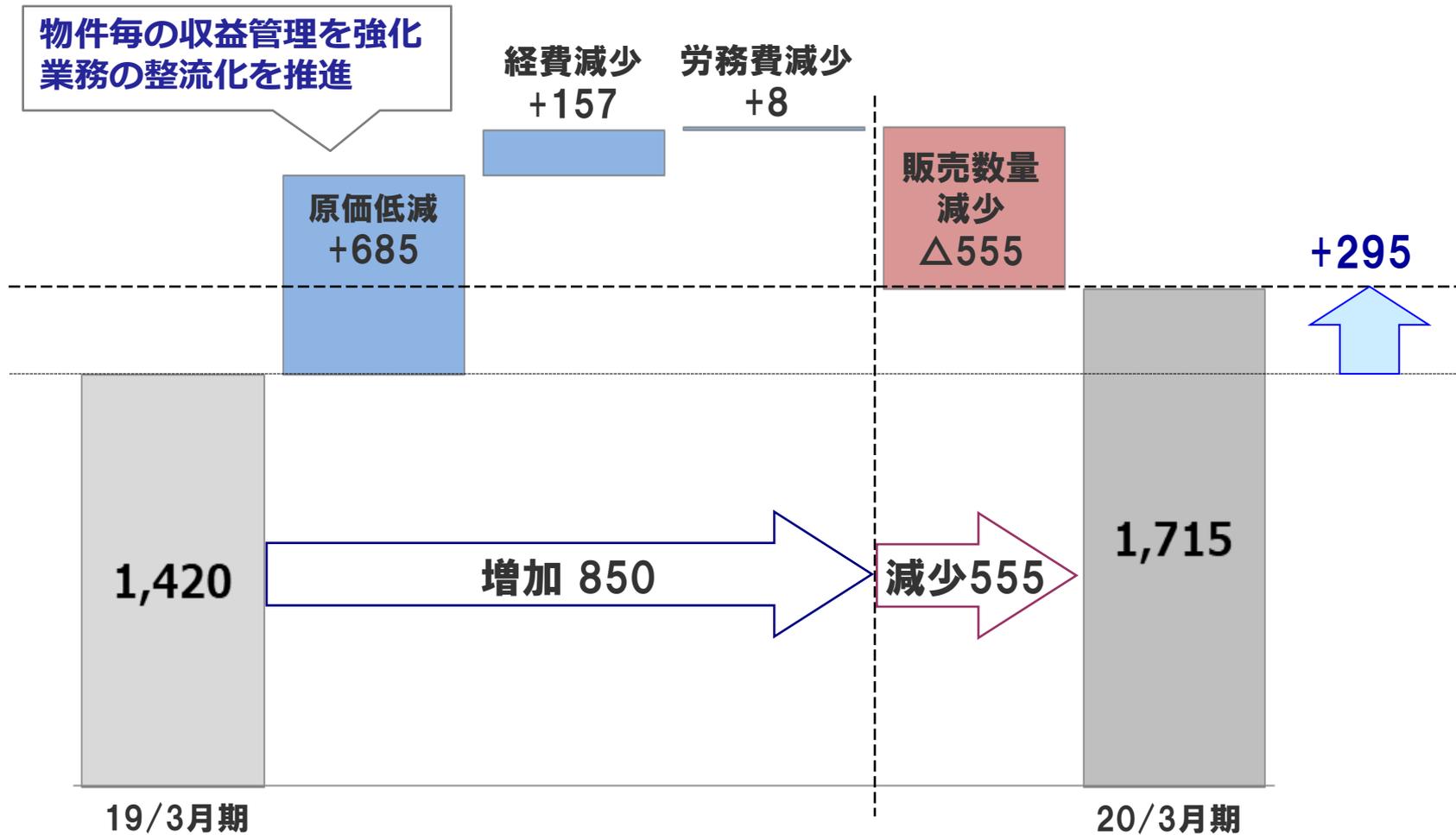
製造業の設備投資減少による影響

中国子会社の売却による影響



# 営業利益の増減分析

(単位：百万円)



# 市場セグメント別 売上高

(単位：百万円)

34,292

32,485

1,792

748

中国 (58.2%減少)

2,454

2,987

その他

2,339

2,027

学校

4,296

4,130

医療・福祉

8,894

7,616

工場 (14.4%減少)

14,517

14,977

オフィス (3.2%増加)

当社連結子会社の売却

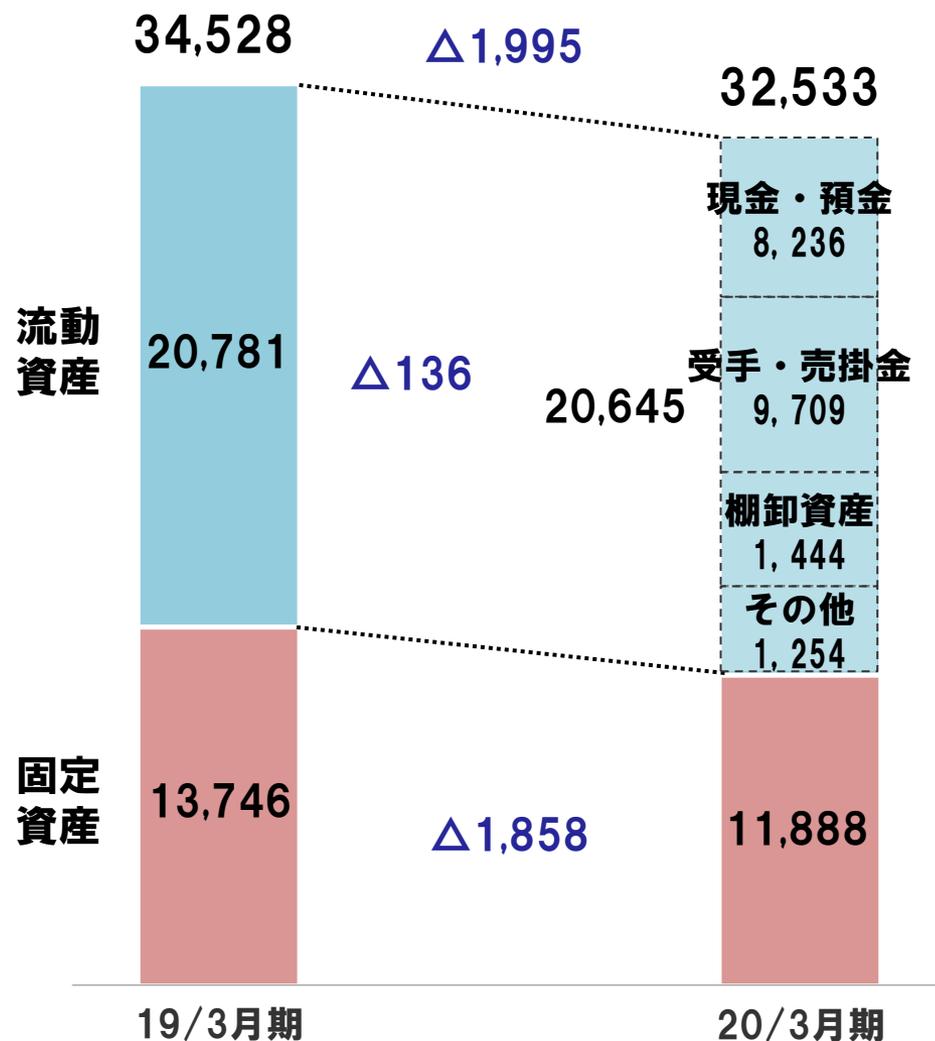
米中貿易摩擦および新型コロナウイルスによる影響から、製造業の設備投資が減少

首都圏の大型オフィスビル供給増  
働き方改革や人材確保など、オフィス環境改善を狙いとしたオフィスビル移転の需要が増加

19/3月期

20/3月期

## 総資産 (単位：百万円)

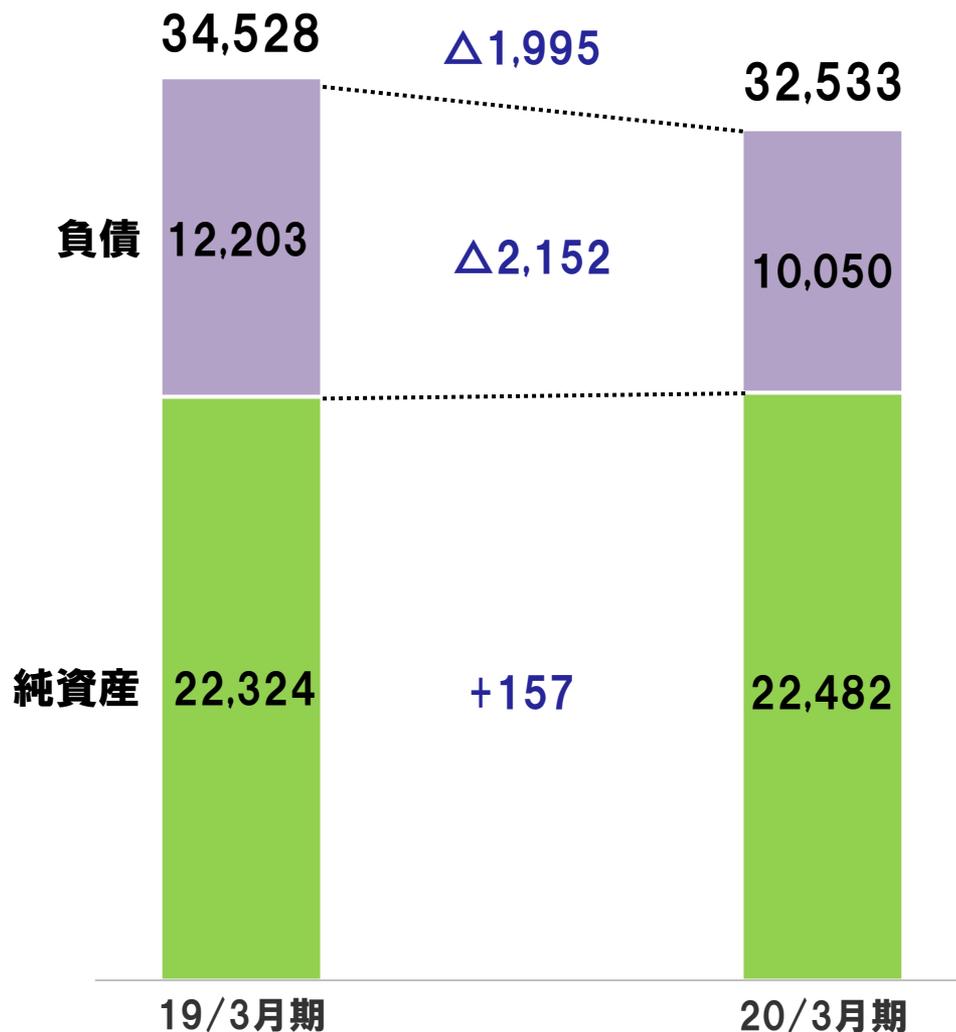


### 主な増減

- ・ 受手・売掛金  $\Delta 1,292$
- ・ 商品・製品  $\Delta 479$
- ・ 原材料・貯蔵品  $\Delta 109$
- ・ 現金・預金  $+972$

- ・ 設備投資  $1,022$
- ・ 減価償却費  $\Delta 817$
- ・ 中国子会社の減少

## 負債・純資産 (単位：百万円)



### 主な増減

- ・借入金  $\Delta 1,235$
- ・流動負債その他  $\Delta 491$
- ・買掛金  $\Delta 409$

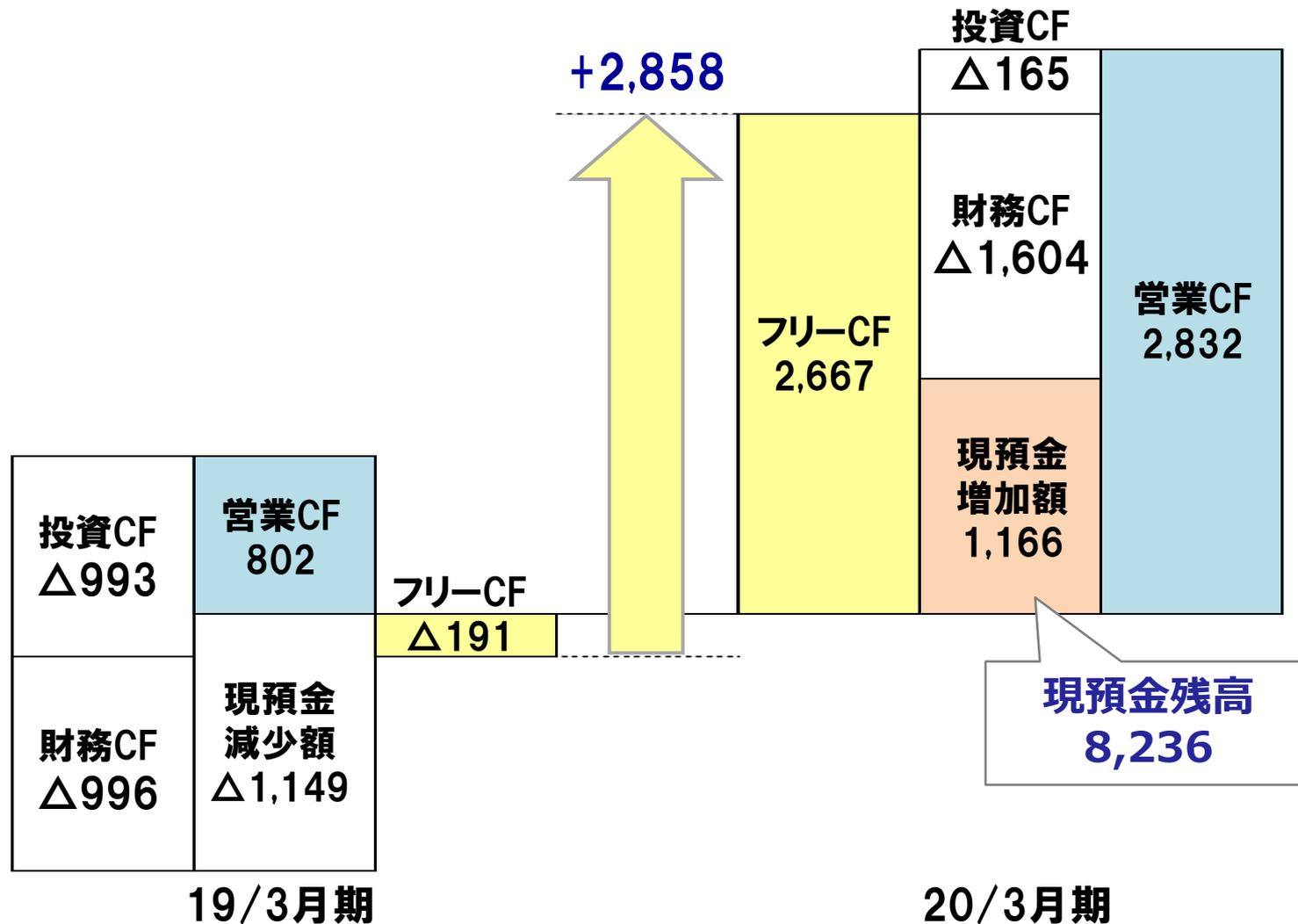
### 主な増減

- ・利益剰余金 +245

**自己資本比率**  
69.1% (+4.4pt)

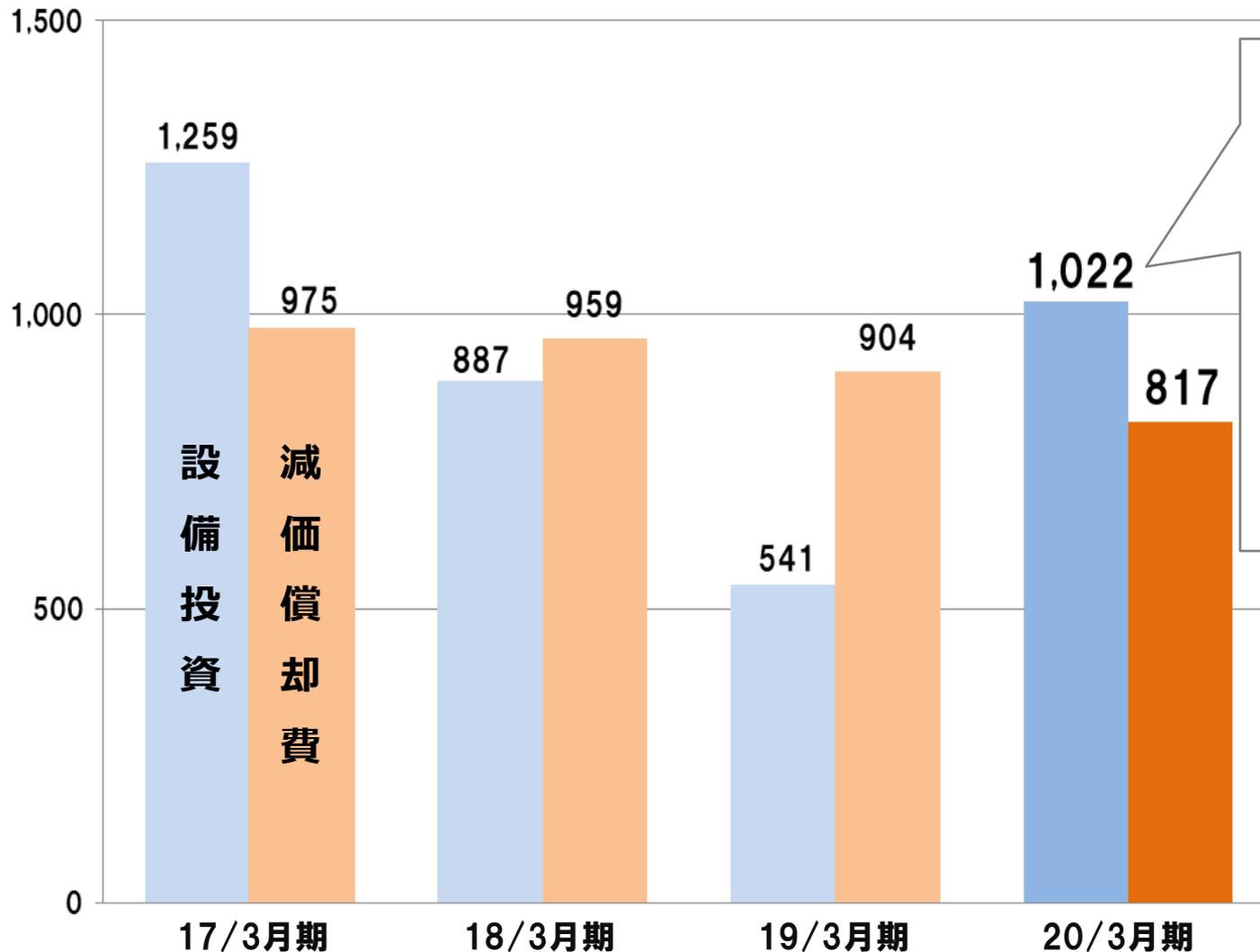
# キャッシュ・フロー

(単位：百万円)



# 設備投資

(単位：百万円)



**【主な内容】**

**生産設備** 6億5百万円

能力拡大、合理化

**情報システム** 2億32百万円

システム構築・入れ替え

インフラ増強

**国内子会社** 40百万円

生産設備合理化

省エネ・環境対応

**その他** 1億45百万円

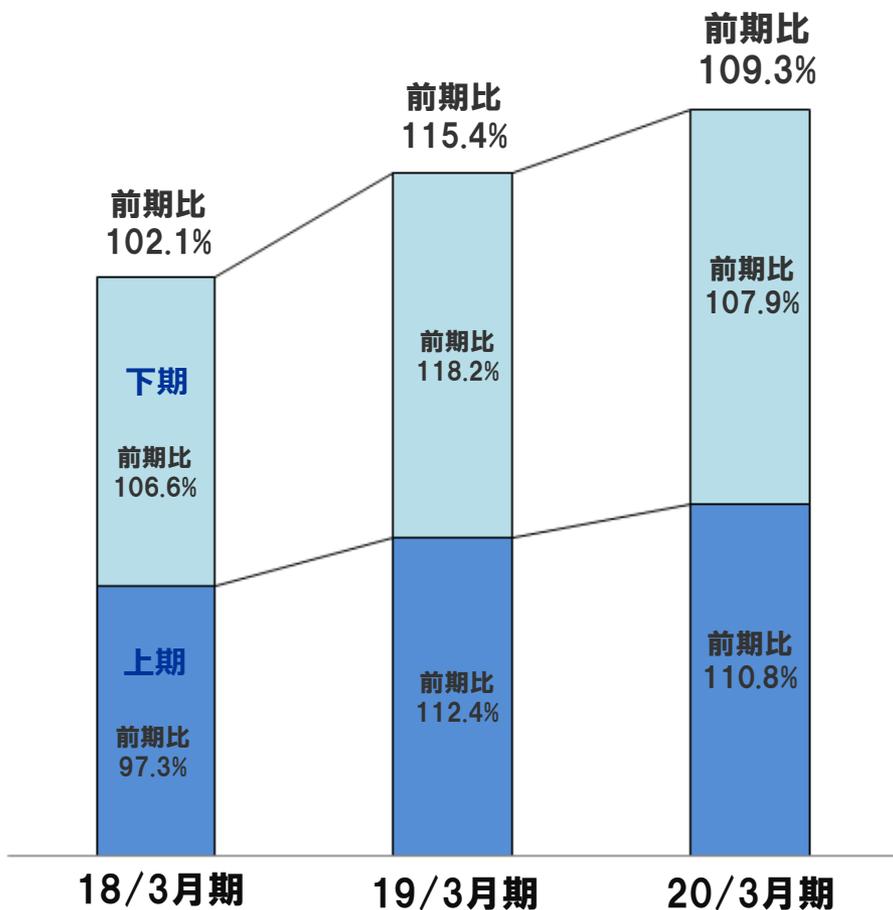
太陽光発電設備

東京事務所リノベーション

# 重点施策の実績



## 【東京エリア 売上高】

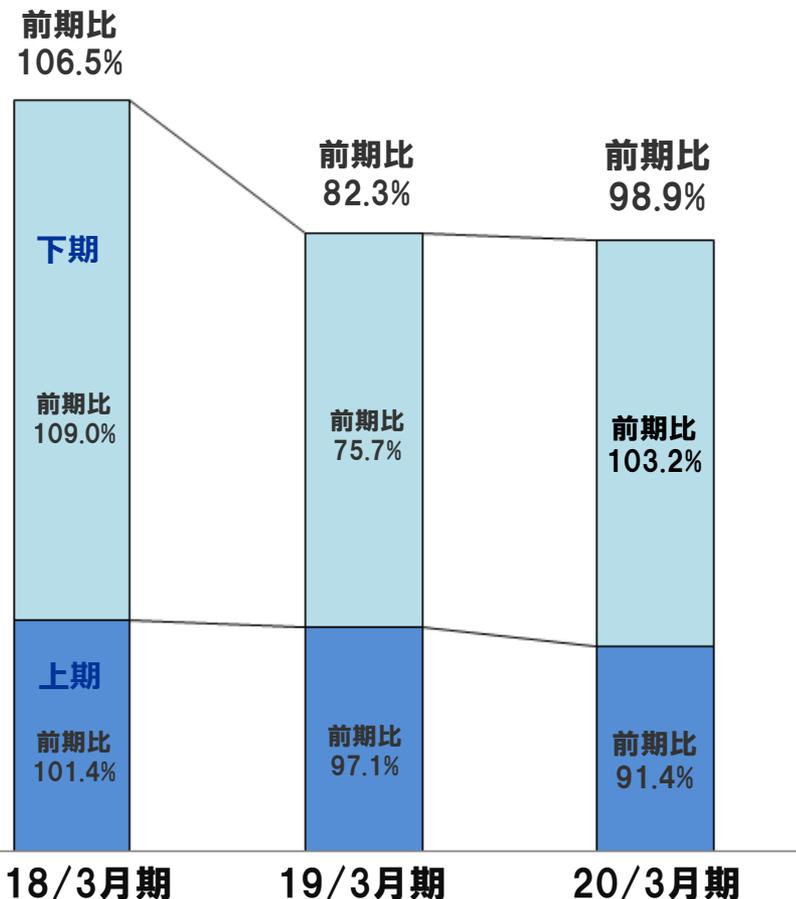


- ・ オフィス移転やリニューアルが好調に推移
- ・ 東京オリンピック・パラリンピックの需要を計画通り取り込み
- ・ 旺盛な需要拡大を背景に「働き方改革」や「人材確保」に伴うオフィス改善の要望に対してデザインパーティション「KOUSHI」など当社独自の差異化商品による付加価値の高い提案



「ゆるく仕切る」デザインパーティション『KOUSHI』

## 【医療・福祉 売上高】



- ・ 2019年度グッドデザイン賞を受賞した「やさしいドア」など、強みである木製品にて全国への販売促進と設計織込活動の強化
- ・ 介護医療院など新たな制度に対して新商品「ベッド間仕切り」による提案
- ・ 上期において、福祉施設の新築、改修案件の減少
- ・ 療養病床から介護医療院転換への様子見する動き



2019年度グッドデザイン賞  
「やさしいドア」

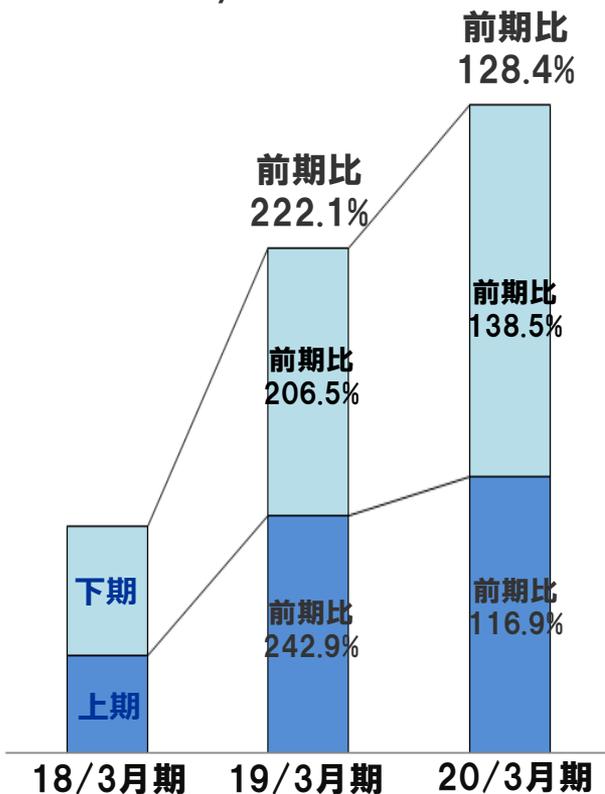


「ベッド間仕切り」

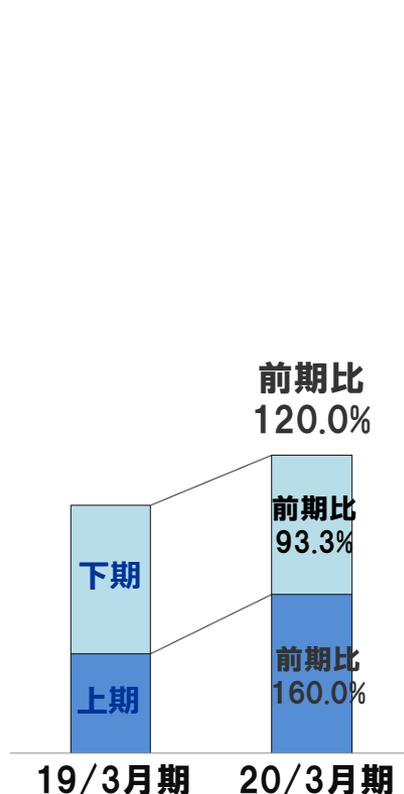
## 【高耐震間仕切『Synchron (シンクロン)』 デザインパーティション『KOUSHI (コウシ)』 売上高】



【Synchron】



【KOUSHI】



### ■ Synchron

防災に対する意識の高まりもあり  
堅調に推移

### ■ KOUSHI

ガラスパーティションのニーズ  
増加により上期は堅調に推移した  
が、下期に入り新型コロナの影響  
もあり減速

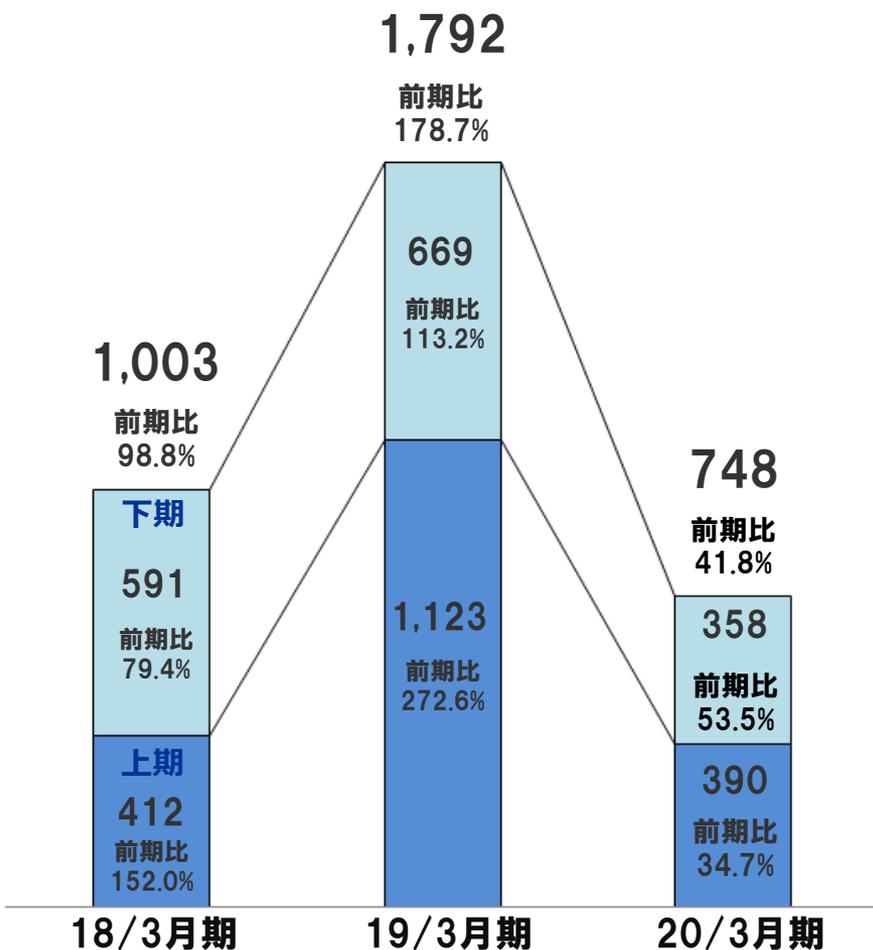


デザインパーティション『KOUSHI』  
お客様納入事例



## 【中国 国内売上高】

(単位：百万円)



### ■実績

- ・コンピュータールーム、病院に注力し販売
- ・前年第2四半期に物件の完工時期が集中したことの反動

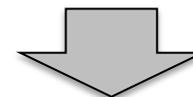
※収益確保に向けた事業の選択と集中を目的に中国子会社を売却

### ■中国子会社売却の経緯

中国におけるパーティションの市場認知と販売拡大を狙い、1996年より中国進出

ブランドの浸透、生産効率の改善  
⇒ 一定の成果

販売競争激化  
⇒ 収益確保が困難な状況



**中国子会社を売却** (2020.1)



# 2020年3月期 トピックス

## オリンピック・パラリンピック関連

- ・ 競技施設、トレーニング施設、その他  
関連施設に納品  
(ユニバーサルデザインのトイレブース「Dear-d (ディアード)」など)



ユニバーサルデザインのトイレブース  
「Dear-d(ディアード)」

## 商品

- ・ 高耐震間仕切『シンクロン』  
業界初の建設技術審査証明を取得  
(2019.9)
- ・ 福祉施設向け『やさしいドア』  
2019年グッドデザイン賞を受賞  
(2019.10)



シンクロン耐震試験の様子



「やさしいドア」納入事例

## サステナビリティ経営の推進

- ・ サステナビリティ経営推進室を新設  
(2019.4)  
⇒全社的なサステナビリティ経営推進強化



サステナビリティ経営推進室

- ・ 石川県小松市と  
「SDGs推進に関するパートナー協定」締結  
(2019.6)

⇒官民連携強化による新たな事業展開



パートナー協定締結式の様子

- ・ 再エネ100宣言RE Actionへ加入  
(2019.10)

⇒地球環境保全への取り組み

再エネ100宣言  
RE Action



工場の屋根に設置した太陽光パネル

# 中期経営計画



## 【売上高】

(単位:百万円)

(当初計画)  
34,800

34,292

19/3月期  
(実績)

(当初計画)  
36,000

32,485

20/3月期  
(実績)

(当初計画)  
38,000

未  
定

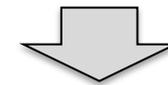
21/3月期  
(予想)

## 【2年目】

収益体質への改善に対して一定の成果は上がったが、目標未達成

## 【3年目】

業績予想を適正かつ合理的に判断することが困難



算定が可能となった時点ですみやかに開示

## 【営業利益】

(当初計画)  
2,100

1,420

19/3月期  
(実績)

営業利益率  
4.1%

(当初計画)  
2,560

1,715

20/3月期  
(実績)

営業利益率  
5.3%

(当初計画)  
3,420

未  
定

21/3月期  
(予想)

(当初計画)  
営業利益率  
9%



# 2021年3月期 展望と取り組み

## ●新型コロナウイルス感染症による影響

- ・ 経済活動の縮小
- ・ 企業の設備投資の減少

⇒パーティション市場全体への  
マイナス影響を予測

### 市場別の影響想定

市場	想定
オフィス	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 移転需要の減少</li><li>・ 空間を仕切る需要の増加</li></ul>
工場	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 設備投資の減少</li></ul>
医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 空間を仕切る需要の増加</li></ul>
学校	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 夏季休暇の短縮による工事の延期 などで減少</li></ul>

## 【当社の使命】

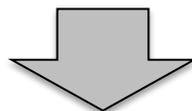
「すべての人が光り輝く人生を送るために、  
より良く働き、より良く学び、より良く生きるための  
持続可能な環境づくり、人づくりに貢献する」

新たな商品・サービス

(攻め)

効率改善・経費削減

(守り)



企業価値の向上

収益確保できる体質づくり

## ● 新たな商品・サービス

### 働き方の変化

在宅勤務、テレワークの推進

オフィスだけではなく、自宅で快適に働く環境ニーズ

### ライフスタイルの変化

「快適な生活」 + 「感染予防」

物理的に「仕切る」ということの価値が見直される

間仕切事業で世の中への更なる貢献をしていくと同時に、更に新しいことにも積極的に取り組む

## 飛沫感染防止間仕切 『U/P (アップ)』 発売

新型コロナウイルスに対して、当社として何か貢献できることはないかと考え、既存の間仕切り部材を活用し開発



「U/P」を窓口カウンターに設置した様子



小松市へ「U/P」を60セット寄贈

## 『Health Bright Evolution』 (HBE) 事業の開始

室内や家具等に塗布することで、空間全体のウイルスを5分程度で不活性化させる効果のある天然ミネラル100%の液体

『Health Bright Evolution (ヘルス ブライト エボリューション) 』



	<b>抗ウイルス</b>	接触感染するインフルエンザウイルスなどを5分で不活性化
	<b>抗菌</b>	食中毒の原因とされる大腸菌、黄色ブドウ球菌など予防
	<b>防カビ</b>	カビの増殖を抑制
	<b>VOC分解</b>	ホルムアルデヒドなどVOC(揮発性有機化合物)を分解
	<b>防汚</b>	イオン導電性によりホコリが付着しにくくなります
	<b>消臭</b>	酢酸・ギ酸・硫化水素など、臭いの基となる物質を分解

「HBE」で室内や家具をコーティングすることでウイルスを不活性化



小松市のこども園に「HBE」を無償コーティング

変化する社会にスピード感をもって行動し、カタチにすることで収益を確保できる体質づくり

## ● 効率改善

### IT活用による生産性向上

オンラインツールの積極活用  
自社テレワークによる経験やノウハウを活用

⇒自社の生産性向上  
既存事業や新規事業へ展開

## ● 経費削減

### 固定概念にとらわれない改善

オンライン会議の積極活用、ペーパーレスの推進 など

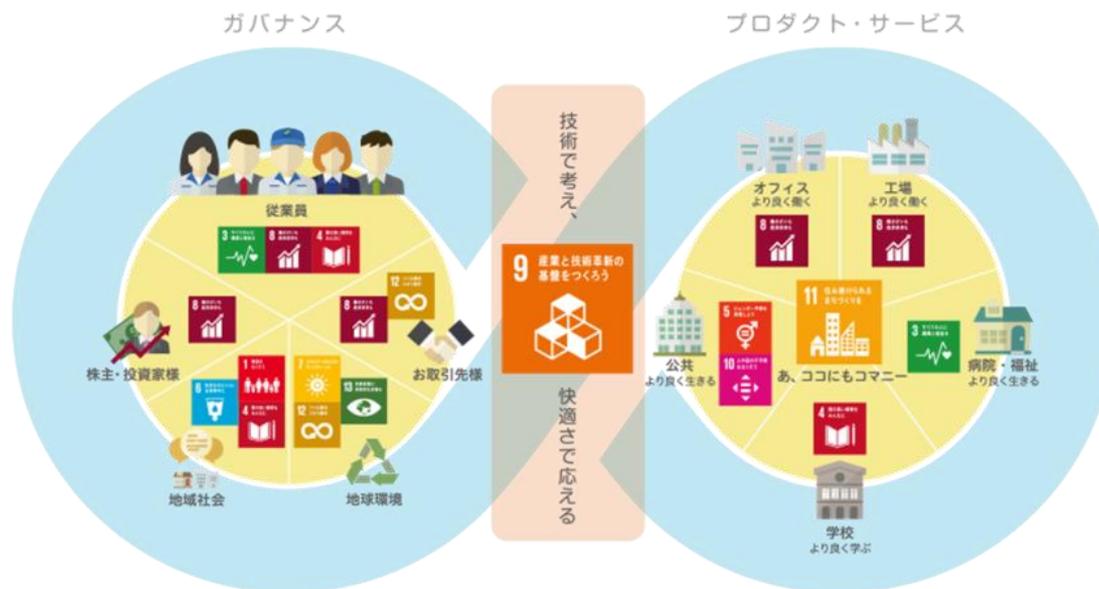
コロナ禍でも生産性を落とさず、従業員の安全を守りながら事業を継続していくために重要

## 『COMANY-SDGs∞ (メビウス) モデル』を基本としたサステナビリティ経営の推進

Seeking to strengthen universal peace in larger freedom

- 大きな自由における普遍的な平和の強化を追求 -

全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献する



### ●ダイバーシティ&インクルージョン (D&I) 推進

社員一人ひとりが個性や強みを発揮  
新たなイノベーション、生産性の向上



価値向上

# 参考資料



## 社是

我等の精神は人道と友愛である

## 経営の理念

全従業員の物心両面の<sup>しあわせ</sup>幸福を追求すると同時に、  
人類、社会の進歩発展に貢献する

- 商号 コマニー株式会社 COMANY INC.
- 本社 石川県小松市工業団地一丁目93番地
- 設立 1961年（昭和36年）8月18日
- 代表者 代表取締役 社長執行役員 塚本 健太
- 資本金 71億21百万円
- 従業員数 （連結）1,234名 （単体）1,081名
- 事業内容 パーティション（間仕切り）の開発、設計、製造、販売および施工  
ならびにパーティション関連の内装工事、建具工事
  - 建築工事業 国土交通大臣許可（特-26）第3669号
  - 内装仕上工事業 国土交通大臣許可（般-26）第3669号
  - 建具工事業 国土交通大臣許可（般-26）第3669号
- 株式市場 東証二部 名証二部 証券コード：7945
- 株式総数 9,924,075株
- 取引銀行 北陸銀行、北國銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、日本政策投資銀行

（2020年3月31日現在）

- 1961年8月 小松キャビネット株式会社設立
- 1970年6月 社名を株式会社コマツパーティション工業に変更
- 1980年12月 パーティション業界 売上高第一位達成
- 1984年11月 社名をコマニー株式会社に変更
- 1985年11月 デミング賞実施賞中小企業賞を受賞
- 1989年11月 株式を名古屋証券取引所市場第二部に上場
- 1991年4月 子会社キャップ株式会社(のちにコマニーエンジニアリング株式会社)を設立
- 1996年10月 1996年度 T P M 優秀賞第一類を受賞
- 1996年12月 格満林国際貿易(上海)有限公司を設立
- 1997年5月 株式会社コマツフラッシュ(現クラスター株式会社)を子会社化
- 1999年10月 1999年度 T P M 優秀継続賞第一類を受賞
- 1999年12月 ISO9001認証を取得
- 2001年11月 ISO14001認証を取得
- 2011年8月 南京捷林格建材有限公司を子会社化
- 2012年2月 格満林(南京)新型建材科技有限公司を設立
- 2015年4月 格満林(南京)新型建材科技有限公司がISO9001および14001認証を取得
- 2015年6月 東京証券取引所市場第二部に上場
- 2016年9月 ユニバーサルデザイン折り戸「Dear-d(ディアード)」が2016年度グッドデザイン賞を受賞
- 2017年11月 ISO9001およびISO14001認証を2015年版に更新
- 2018年1月 格満林(南京)新型建材科技有限公司がISO9001および14001認証を2015年度版に更新
- 2018年4月 子会社コマニーエンジニアリング株式会社を吸収合併
- 2018年4月 「コマニーSDGs宣言」を表明
- 2018年8月 国連グローバル・コンパクトに署名
- 2019年2月 健康経営優良法人2019(ホワイト500)の認定
- 2019年6月 「コマニーグループ人権方針」を策定
- 2019年6月 小松市とSDGs推進に関するパートナー協定を締結
- 2019年6月 次世代認定マーク「くるみん」を取得
- 2019年10月 再エネ100宣言RE Actionへ加入
- 2019年10月 病院・福祉施設向け商品「やさしいドア」シリーズが2019年度グッドデザイン賞を受賞
- 2020年4月 「SBTイニシアチブ」から新基準で認定を取得





オフィス



公共・文化施設

パーティションのトップメーカーとして  
お客様のそばにも常に当社の商品があり、  
誰もが心地よく感じるような空間を提供する



教育施設

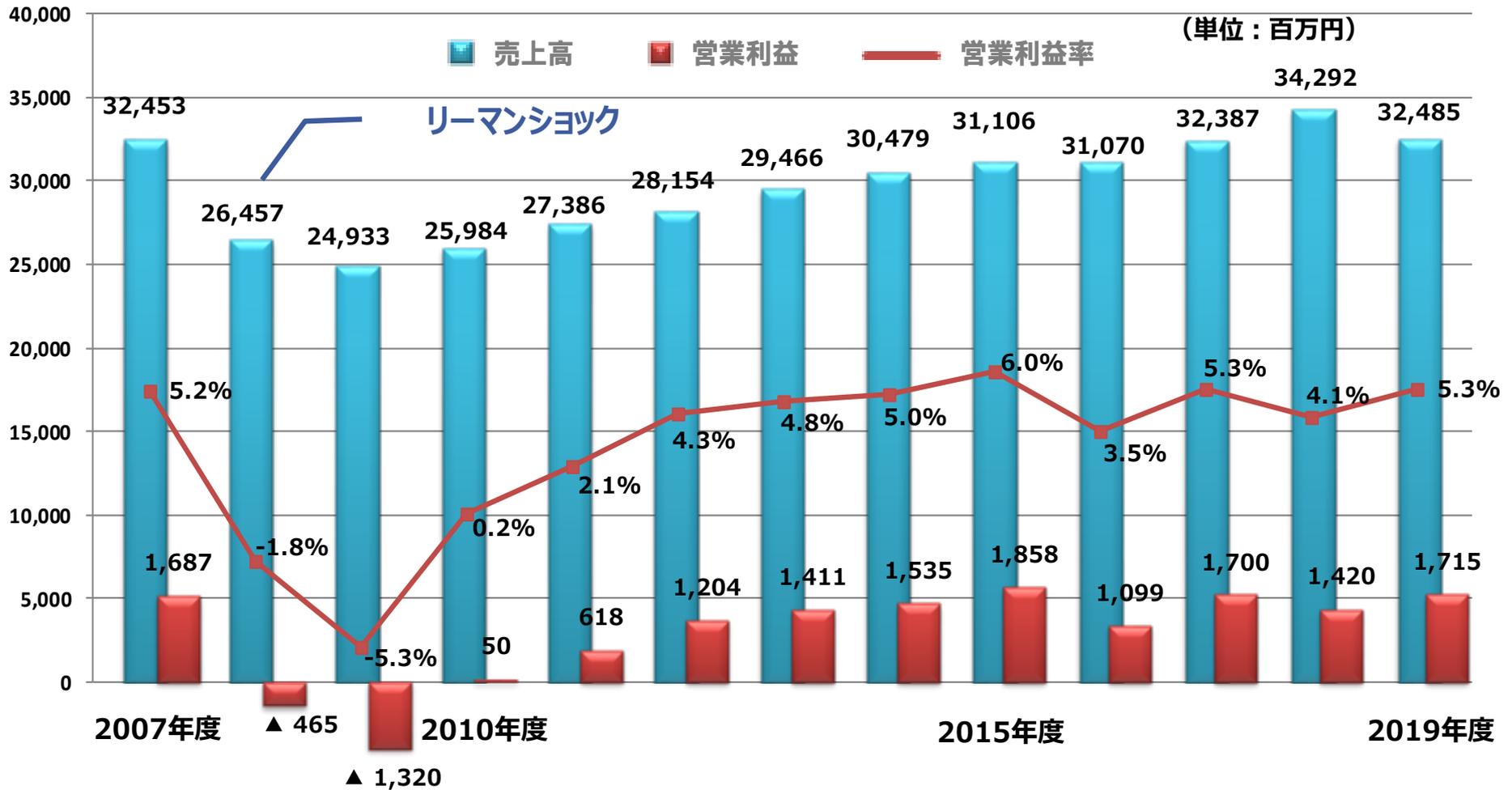


医療・福祉施設



研究・生産施設

# 連結業績の推移（売上高・営業利益）





<ご案内>

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は資料作成時点での弊社の判断であります。その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。